

暘谷苑 医療福祉連携室たより



暘谷苑短期入所生活介護の3つのパターン

暘谷苑では、短期入所生活介護を利用期間の長さによって3つのパターンに分類しています。

ショートステイ

比較的短期間の利用。1日～1週間程度でご利用いただけます。

(例) 冠婚葬祭で留守にするための利用。
介護者が体調不良で介護できない。
介護疲れ等で介護から少し離れてリフレッシュしたい など

ミドルステイ

1週間～1ヶ月程度でご利用いただけます。

(例) 夏場、冬場の体調管理のために利用、
農繁期で忙しく介護できない。
退院後、少し静養してから家に戻りたい など

ロングステイ

1ヶ月以上連続してご利用いただけます。(長期ショート)

(例) 重介護者で家庭での介護が困難である。
ロングステイを利用し、特養入所を待ちたい など

介護保険上、1ヶ月での利用期間は30日が限度ですが、30日を超える場合は1日のみサービス提供にかかる料金を全額自己負担いただくことで、ロングステイをご利用いただけます。(要介護4、5)
要介護1、2、3の方に関しては、限度日数を超えた額を自己負担いただければ、ロングステイをご利用いただけます。

短期入所生活介護で受け入れ可能な処置

	処置	適応	備考
1	胃瘻	○	
2	腸瘻	○	
3	食道瘻	○	
4	鼻腔チューブ	○	
5	膀胱瘻	○	
6	膀胱留置カテーテル管理	○	
7	人工肛門(ストーマ)	○	
8	尿路ストーマ	○	
9	インシュリン	○	
10	ペースメーカー	○	
11	腹膜灌流	○	
12	褥瘡処置	○	
13	吸引	○	
14	その他	○	

Q. 短期入所生活介護で経鼻栄養の方の受け入れは可能ですか？

A. よくご質問をお受けしますが、胃瘻部からの経管栄養、経鼻栄養の方のお受け入れは可能です。
入所者様、短期入所生活介護利用者様で経管栄養の方の受け入れについて人数制限は特にありません。7月現在、入所者様で経管栄養の方19名(うち経鼻栄養9名)、ロングステイご利用中の利用者様で3名をお受け入れしています(うち経鼻栄養1名)。
以前、食道瘻、腸瘻の方のお受け入れをしたことがあります。かかりつけの医療機関の皆様と連携をしながら利用者様がより自分らしい生活を送れるように支援していく体制を整えています。

盛夏の候、皆様方にはますますご活躍の由お喜び申し上げます。
社会福祉法人暘谷福社会では7月1日より、暘谷苑訪問看護ステーション、医療福祉連携室を開設致しました。
地域にお住まいの皆様が、住み慣れた地域で、安心して生活が続けられるようご支援させていただきたいと存じます。
今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム 暘谷苑

昭和54年に設立し、介護一筋で30年を迎えました。平成16年からユニットケアに取り組み、7年が経過しました。

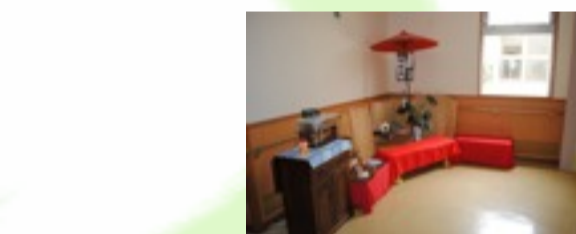
入所利用定員は76名(ユニット個室57床、従来型多床室19床)と、ショートステイ入所利用定員24名(ユニット個室6床、従来型多床室17床、従来型個室1床)の利用者様ともに生活をしています。

多床室(3人部屋)

3名の利用者様がご一緒の部屋で生活されますが、間仕切りをしておき、プライバシー保護に努めています。

各部屋に洗面台は1台用意されています。テレビは備え付けではありませんが、持ち込みは可能です。

日中はリビングや交流スペースにてTV鑑賞やアクティビティを行い、各々がお好きなように時間を過ごされています。



月毎の行事として、音楽リハビリや映画鑑賞会、お寺の住職をお招きしお説法をいただいたりといったアクティビティを実施しています。

ユニット型個室(1人部屋)

入居者様一人一人の尊厳を重視し、個人の自律を尊重できるよう個室をご準備しております。1ユニット10人のグループで生活を行いますので、より家庭的な雰囲気の中でケアが出来ます。

また、個室であるためご自宅で使用されていた家具などをお持込いただき、自宅にいるかのような雰囲気の居室で過ごしていただけます。

各ユニット毎に共有スペースを用意しておりますので、他の入居者様とも交流がはかれるようになっています。



退院後の生活をサポートします!

社会福祉法人暘谷福社会では、病院を退院して来られる利用者様が地域の中で安心して生活を継続できるよう、また希望通りの生活に近づけるよう支援して参ります。

今回は、退院後の生活の場としての短期入所生活介護(ショートステイ)のお知らせを致します。

No.1 2011年7月 毎月発行

発行 社会福祉法人 暘谷福社会
暘谷苑 医療福祉連携室

所在地 大分県遠見郡日出町藤原5708-3

TEL 0977-72-8336

FAX 0977-72-8335